

2023年1月16日
株式会社NTTドコモ
株式会社タクミ電機工業
Bio フォレストेशन株式会社

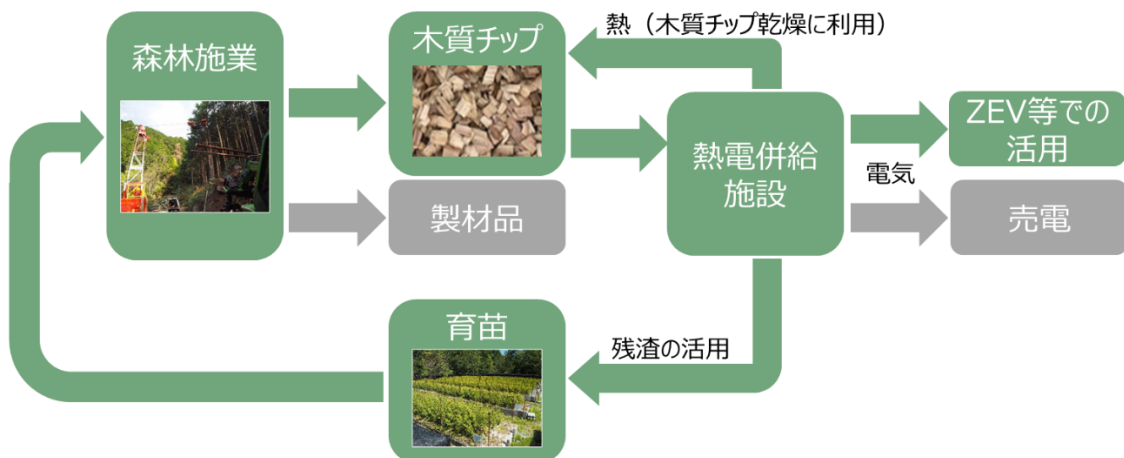
**ドコモ、タクミ電機工業、Bio フォレストेशनの3社が
地域森林資源を活用した熱電併給施設の共同事業推進に合意**
～林業の一元的なバリューチェーン構築とカーボンニュートラルなエネルギー供給の推進～

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)、株式会社タクミ電機工業(以下、タクミ電機工業)、Bio フォレストेशन株式会社(以下、Bio フォレストेशन)の3社は、秋田県大館市において、地域森林資源を活用した熱電併給施設の共同事業推進について、2023年1月16日(月)に合意しました。

本事業で使用するタクミ電機工業保有の熱電併給施設は、周辺の森林材を使った木質チップを燃料として発電を行い、二酸化炭素の排出抑制や地球温暖化防止に寄与します。また、その過程で発生した廃熱を回収して有効活用することも可能です。加えて、熱電併給施設から排出される残渣(燃料の燃えかす)の活用や再生林の推進により、持続的なカーボンニュートラルへの貢献が可能となります。

本事業においては、発電した電力について、蓄電やZEV(ゼロエミッションビークル)^{※1}等での活用も視野に事業を推進いたします。

〈本事業の概要〉



ドコモは、森林施業の ICT 化に関するソリューションの提供を行うほか、森林施業から消費活動までのバリューチェーンを一元的にマネジメントすることで、本事業を推進します。

タクミ電気工業は、保有する熱電併給施設により電気や熱の生成を行うとともに、近隣の森林材・チップの調達、残渣の農業・育苗での活用を推進します。

Bio フォレステーションは、近隣の森林施業者との協議および森林施業支援、CO2 吸収量測定等を行います。

3 社は秋田県大館市を中心に本事業を推進し、さらに他地域への展開を視野に更なる発展をめざします。

また、地域の自然環境の保全とともに、地域産業の再生やグリーントランスフォーメーション(GX)に貢献してまいります。

※1 ZEV(ゼロエミッションビークル)とは、排出ガスを出さない電気自動車や燃料電池車等を指します。